

# 赤ちゃん連れ旅行の宿選び

## 【目次】

- 1 . はじめに
- 2 . 宿選びのポイント
  - (1) 部屋のタイプ
  - (2) 食事
  - (3) 温泉
  - (4) 赤ちゃんへのサービス
- 3 . 最後に

発行者 : 一姫

[babytravel@candy-pop.net](mailto:babytravel@candy-pop.net)

ブログ : 赤ちゃんがいたって家族旅行！  
赤ちゃんと一緒に泊まりしよう

<http://babytravel.seesaa.net/>

メルマガ : 赤ちゃんとお泊まり(^)

<http://www.mag2.com/m/0000172551.html>

## 1. はじめに

はじめまして。

「赤ちゃんがいたって家族旅行！赤ちゃんと一緒に泊りしよう」の一姫です。

このたびは、無料レポート「赤ちゃん連れ旅行の宿選び」を購読していただき、ありがとうございます。

私は2005年2月に女の子を出産し、2006年1月現在までに、この子を連れて、4回の国内旅行に行きました。また、2006年2月には、お誕生日旅行を予定しています。

最初の旅行の時は、本当にいろいろ不安でした。

ミルクのお湯はもらえる？

離乳食はどうする？

ベビーベッドはあるの？

オムツの処理はどうしよう？

泣かれたら周りに迷惑かけちゃう！

etc...

でも、探してみると、赤ちゃん連れに優しい宿は、たくさんあるんです！  
同じように、不安に思っているパパママに、この情報を教えたい！

そう思って立ち上げたのが、

「赤ちゃんがいたって家族旅行！赤ちゃんと一緒に泊りしよう」

<http://babytravel.seesaa.net/>

でした。

おかげで、ホテルや旅館、ペンションなどに随分詳しくなりました。

これらの経験から、宿選びについてまとめたものが、この無料レポートです。

赤ちゃんの月齢や成長、性格などによって、多少変わってくる部分もあるかと思いますが、できるだけ、どんな赤ちゃんにも対応できるように書いていま

す。

是非、赤ちゃんと一緒に旅行に行く時の参考になさってください。

また、赤ちゃんがいるから、旅行に行けないと思っているパパとママ。

そんなことはありませんよ！

このレポートを手にしたのも、何かの縁です。

これを機会に、旅行を計画してみたらいかがですか？

パパ、ママ、そして何より、赤ちゃんにとって、素敵な旅行になりますように！

## 2．宿選びのポイント

さて、もったいぶって始まりましたが、赤ちゃん連れの宿選びって、実は、とってもシンプルです。

**部屋は和室で食事は部屋出し**

たった、これだけです。

でも、それでは、これでレポートが終わってしまいますので、どうしてなのか説明していきたいと思います。

## (1)部屋のタイプ

部屋のタイプは断然、**和室**がお勧めです。

何故？

簡単です。洋室では赤ちゃんが遊べないんです。

ねんねの赤ちゃんなら、ベッドでもいいんです。

でも、寝返り、ハイハイ、たっち、つたい歩き、...動き出した赤ちゃんが、大人しくベッドの上だけで遊んでいられますか？中には大人しくしていられる子もいると思いますが、大抵の赤ちゃんは、好奇心いっぱい動き回りますよね。勿論、落ちる事なんて考えていません。だから、パパママは、落ちるんじゃないかと、ドキドキです。

その点、和室なら、畳ですから赤ちゃんが動けるスペースがいっぱい！

落ちる心配もないので、パパママも安心です。

但し、テーブルなどぶつかるものはどける、手を出して困るものは高いところへ移動する、など、お部屋に入ったらまず、赤ちゃんが遊んで大丈夫な状態にしてあげてくださいね。

旅館によっては、事前をお願いしておく、テーブルをどけたりしておいてくれるところがあるようです。

和洋室も、畳スペースがあるからいいですね。

但し、和室と洋室の間に段差があって、和室の方が高い場合には、落ちないように十分気をつけてあげてください。

そして、洋室の場合には、ベビーベッドが借りられるかを必ず確認しましょう。

ベビーベッドでしたら、柵がありますから、大人のベッドで遊ばせるよりは安心です。自宅では、ベビーベッドで遊んでいるという赤ちゃんもいるでしょう。

ベビーベッドがあっても、数に限りがあるというところが大半だと思うので、しっかりキープするために、事前に予約をしておいてくださいね。

それから、夜泣きが心配な赤ちゃんの場合、離れやコテージタイプの客室

がお勧めです。

夜泣きをされると、どうしても、お隣の部屋に響かないかと気になっちゃいますからね。

その点、離れやコテージでしたら、お隣と離れていますから安心ですよ。

## (2) 食事

一口に食事と言っても、2種類あります。

大人の食事 と 赤ちゃんの食事 です。

ここで問題になるのは、大人の食事です。

ホテルでの食事というと、通常、朝夕食ですので、それについて説明しますね。

赤ちゃんを連れて、外食をされた事がありますか？

基本的には、赤ちゃん連れの外食と同じです。

まだ、ねんねの赤ちゃんや、大人しくベビーカーで待つことのできる赤ちゃんでしたら、レストランでの食事も問題ないと思います。

でも、ベビーカーで10分もじっとしてられない赤ちゃんだったら...？  
環境の違いに、いつもは大人しいのに、泣き出してしまったら...？

ゆっくり食事をするのは、無理なんです。

折角、ホテルでおいしいお料理なのに、おいしくいただくどころではなくなってしまうんです。

うちの娘は、全くじっとしてられません。外食しても、お料理が出てくる頃には、座っていることに飽きてしまうので、交代であやしていないといけないんです。最近は、外食を諦めました。

また、ホテルの朝のバイキングで、大泣きしてしまっている赤ちゃんを見たことがあります。

やっぱり、パパとママが順番にあやしていたけれど、食事どころではなく、最終的にロールパンをティッシュに包んで部屋に持ち帰ったようでした。

以上は、レストランに赤ちゃんを連れて行った場合です。

では、ホテルですから、部屋に赤ちゃんを置いてレストランに行くとした

ら...？

勿論、赤ちゃんを1人で部屋に残すことはできません。間違っても、しちゃだめです！

当然、誰か1人が赤ちゃんの面倒を見るために、部屋に残ることになります。パパとママ、それに赤ちゃんの3人の旅行だとしたら、パパとママは別々に1人で食事をすることになるんです。

折角の旅行なのに、それって寂しくないですか？

では、どうしますか？

パピママだけでなく、じいじ、ばあばが一緒なら、順番に食事に行くことができますね。我が家はいつも、おばあちゃんが同行してくれています。

ルームサービスを利用するのも1つの手ですね。

でも、何よりお勧めなのは、最初に書いたとおり、**部屋食**なんです。

おいしいお料理を、お部屋で、ゆっくり、みんなで頂くことができます。赤ちゃんも動き回れるし、泣いても他のお客さんに気兼ねはありません。(隣の部屋に響いているかも知れませんが...)

離乳食が始まっている赤ちゃんなら、一緒にお食事もできますしね！

ママも、上げ膳据え膳を堪能してください。

以上で、**和室で部屋出し**をお勧めするのかの説明は終わりですが、宿選びのポイントは、まだまだあります。もうちょっと、おつきあいください。

### (3)温泉

行き先が温泉だった場合、当然、パパママは温泉に入りたいですね。  
赤ちゃんはどうでしょうか？

もし、一緒に温泉に入りたかったら、入れてもいいか、あらかじめ宿に確認をしておきましょう。

宿によっては、おむつの取れていない赤ちゃんの入浴はダメというところもあります。

また、泉質によっては、赤ちゃんの弱い肌には刺激が強すぎて、入れないところもあります。

そして、温泉は温度が熱いことが多いので、入れる時には十分注意してあげてくださいね。

そういったことを踏まえた上で、一番のお勧めは、**貸切家族風呂**です。

お部屋についていれば一番ですが、時間を決めて貸切にできるものでもいいですね。

部屋食もそうでしたが、他のお客さんに気兼ねすることなく、ゆっくり家族で温泉を楽しめますよ。

#### (4)赤ちゃんへのサービス

ここからは、プラスアルファのポイントです。

あったら便利！というサービスを書いておきます。宿選びの時に、ちょっと気をつけてみてください。

- ・お風呂の脱衣所にベビーベッドがある
- ・お風呂にベビーチェアがある
- ・お風呂にベビー用ソープやシャンプーがある
- ・オムツ用のゴミ箱がある
- ・離乳食を出してくれる
- ・持ち込みの離乳食を温めてくれる
- ・ミルク用ポット（湯温が60℃）がある
- ・哺乳瓶の洗浄をしてくれる
- ・ベビーベッドの貸し出しがある
- ・おねしょシーツの貸し出しがある
- ・キッズルームがある
- ・託児サービスがある
- ・スタッフに元保育士がいる

etc...

えー、そんなサービスあるの？

と思われるかも知れませんが、これが結構あるんです。

宿によって、有料無料いろいろですが。

全部は無理ですが、1つ2つ備えているところはありますので、是非、確認してみてください。

### 3 . 最後に

ここまで読んでくださって、ありがとうございます。  
いかがでしたでしょうか？

赤ちゃん連れだと、とかく大変な家族旅行。でも、ちょっと、宿選びを慎重にしてみただけで、ぐっと楽になること間違いありません。

このレポートがあなたの家族旅行の助けになれば嬉しいです。

そして、宿選びの際には、こちらをちょっと覗いてみてください。

「赤ちゃんがいたって家族旅行！赤ちゃんと一緒に泊りしよう」

<http://babytravel.seesaa.net/>

この無料レポートで紹介したサービスのあるホテルや旅館、ペンションを紹介しています。

目的地の近所に、赤ちゃん歓迎の宿があるか、すぐに判りますよ。

どうか、パパ、ママ、そして何より、赤ちゃんにとって、素敵な旅行になりますように！

この無料レポートをお読み頂きまして、感想などありましたら、メールで聞かせて頂けると嬉しいです。

最後までお付き合い、ありがとうございました。

これからも、よろしくお願ひします！

発行者 : 一姫

[babytravel@candy-pop.net](mailto:babytravel@candy-pop.net)

ブログ : 赤ちゃんがいたって家族旅行！  
赤ちゃんと一緒に泊まりしよう

<http://babytravel.seesaa.net/>

メルマガ : 赤ちゃんとお泊まり(^)

<http://www.mag2.com/m/0000172551.html>

